

黒龍会関係資料集7

巻 巻-号、年	タイトル	執筆者	執筆者情報	キーワード	広告	Cat	Region
7 3-1、1919.1	歳旦の辞に換へて 思想界の愚論を排す 我国体と民性 世界平和の維持者としての日本の天職—国防問答の五— 平和の暁鐘か將た危機の警鐘か 大戦後に於ける世界の経済界と日本の態度	社説 内田良平 碧波樓主人 長瀬鳳輔 弁財居士		反逆者、軍国主義、デモクラシー、国体、法権 国体 第一次世界大戦後の世界情勢について 第一次世界大戦後の世界情勢について ヨーロッパ各国の経済状況、日本の経済政策 シベリアの政治状況、コルチャック、英仏米の 活動、鉄道輸送、日本の無為政策 中国の南北妥協問題、日本の対支政策 徐総統の平和策、停戦令後、北洋督軍団の軍 閥擁護運動、五国勸告後、南北会議 中国の政治状況、五国勸告 将校の軍隊・社会に対する責任、現役将校の 生活現状、将校の誠意 地理学上・政治上のアジア、白人、世界人類の 馴化性、中央・西アジア開発 米(混合米)の品質の問題と対策について 黒龍江文明、文明国の衝突、新交通路、ロシア 借款・戦費要求 インド哲人アラビンダ・ゴシュのインド復興問 題に関する論文(大川周明訳)、インド精神、イ ンペリア出兵評価、鉄道整理、沿海州の資源 シベリア政界における人物評(計113名) 蒙古の牧畜・人口(漢人の移住)・地方色・羊 (素質・体量・特徴・占い・改良養殖)、羊肉調理 法、放牧管理の概況、 ミラード・レビュー誌(上海で発行の米誌)から の訳載	中央亜細亜図、日本ジャム製造所、東京古河銀 行(株)、日本曹達(株)、東京電燈(株)、三越呉 服店(東京)、満州採炭(株)、古河鉱業会社、東 京電気(株)、中村鉄工所、トモエ商会、利根発 電(株)、横浜電気(株)、共立社運送店、七十四 銀行(株)、横浜貯蓄銀行(株)、越前屋呉服店、 市川莫大小製造工場、鳥居世嗣王(貝加爾通信 社)、牧野暎次郎(ヒギンボサム・エンド・コンパ ニー)、大野信一(医学博士)、直江亀吉、鶴島 三郎、矢野上甲(名)、小野商店、増田貿易 (株)・増田(名)、木村(名)、原(名)、新井清太 郎商店、安部幸兵衛商店(株)、若尾商店、岡部 菊太郎商店、宮崎輸出染色工場、新鉄工所 (資)、秋葉輸出染色工場、横浜型染(資)、横浜 帯革製造所、渡邊銀行(株)、本間事務所、川村 屋、一ノ瀬回漕店(株)、有田組(横浜駅内売 店)、赤井商店(桜木駅内売店)、日暹貿易店、	Pol Pol Mil ForPol ForPol	Japan Japan Japan Europe Europe
	西伯利亞の現状と憂ふべき我無政策 南北妥協の前途は尚遠なり	吉原銀次 水野梅暁				ForPol ForPol	Russia China
	南北平和会議まで 妥協の難点と勢の推移	村田孜郎 西本白川	北京 上海			ForPol ForPol	China China
	軍人生活の現状と待遇法改正の急務(上)	熊城逸士				Mil	Japan
	我國民の馴化性と亜細亜開発の使命 小売り白米の鑑査機関を設くる議	満川亀太郎 高田三六				ForPol Pol	Asia Japan
	黒龍江文明と大陸交通系の変遷	小川運平 アラビンダ・ゴー シュ	印度			ForPol	China
	印度復興の意義(其一) 東部西伯利再視察所感 西伯利亞の大舞台に於ける名優	森猛熊 田中桂吉	在知多			ForPol ForPol ForPol	India Russia Russia
	蒙古と羊	天鬼				ForPol	Mongol
	在支米人の排日振り	長崎武作歌・永田 錦心作曲 後藤肅堂 葛生桂雨				ForPol	USA
	新作琵琶歌 地震加藤 倭寇史上より観たる己未の三百六十年 蘇武(上)	蘇武		倭寇史、元寇、天意、成吉思汗(チンギスハン) 蘇武		Culture Culture Culture	Japan Japan China

	女性の歌と其時代(九) 室町時代=南北朝 日本戯曲に於ける満蒙西伯利舞台(下) 竹田、近松等の『奥州安達原』 六日で百二十円の下女(支那の魔界の三) 浪人会対吉野博士立会演説会始末 [国体擁護運動関係記事] 浪人会対吉野博士立会演説会場外所見 [国体擁護運動関係記事]	ゆかり女 木村鷹太郎 遊仙逸史 浪人会同人 明鏡生		立会演説会(11月23日、神田区表神保町南明倶楽部) 第1回(11月25日、大阪・南区千日前の千日倶楽部)、第2回(26日、大阪・中の島の公会堂)、第3回(27日、京都・明顯寺)、第4回(28日、奈良・尾花座)、その他(12月5日、東京・神田青「日本及日本人」(政教社発行)の浪人会に対する誣妄記事掲載事件に関する交渉問題 東京・朝日新聞社の改革・恭順宣明、大阪朝日新聞社事件の判決 村山龍平	Culture Japan Culture Japan Culture China Pol Japan Pol Japan Pol Japan Pol Japan Pol Japan
	国体擁護第二回遊説記 [国体擁護運動関係記事] 政教社の浪人会に対する屈伏並に断案 [国体擁護運動関係記事] 大阪朝日新聞の恭順宣明と浪人会の態度 [国体擁護運動関係記事] 南無古鳥大権現 [国体擁護運動関係記事] 所謂全国学生同盟会立会演説会 [国体擁護運動関係記事]	小川柳坡 浪人会同人 浪人会同人 勢多加童子		全国学生同盟会	Pol Japan Pol Japan Pol Japan Pol Japan Pol Japan
3-2、1919.2				安部幸兵衛商店(株)、平田捺染工場、『中央亜細亜図』、『亜細亜大観』、『嗽石画伯揮毫頒布』、日本郵船(株)	
	講和問題に就て朝野の覚醒を促す	社説		第一次世界大戦講和会議、国際連盟問題、軍備制限問題、徴兵制度廃止問題、国際裁判設置問題 原敬内閣、奇怪事(①田中光顕・渡邊千秋の宮中復帰、②大阪朝日新聞社事件の軽微な判決・不控訴、③村山龍平制裁事件首謀者の釈放取り消し、④大阪千日倶楽部の興行不許可) 田中光顕・渡邊千秋の宮中復帰、華胄界、社稷、忠孝、社会主義、デモクラシー、新思想 デモクラシー・民本主義批判 徴兵令撤廃問題、海上制権(制海権) 在郷将校・将校遺族・現役下士・兵卒の生活状態、在郷軍人会の状態 アメリカの非人道的政策・非紳士の迂人 支那南北妥協問題 南洋(マレー半島・東インド諸島・フィリピン群島など)の歴史・領土・土俗・産物・貿易、邦人企業の状況、 国体擁護運動、和辻哲郎「危険思想を排す」(『太陽』新年号) 黎明会(吉野作造たちが「危険なる頑冥思想撲滅」を目的に設立)、第1回演説会(1月10日、神田青年会館) シベリアの政治状況、執政官政治、全露臨時政府、クーデター、コルチャック、セミヨフ、過激派、ホルワット、日英米仏の対応 シベリアに関する現地からの報告 中国における商業状況に関する現地からの報	ForPol Japan Pol Japan Pol Japan Pol Japan Mil Japan Mil Japan Mil Japan ForPol USA ForPol China ForPol Asia Pol Japan Pol Japan ForPol Russia ForPol Russia ForPol China
	原内閣の奇怪事 田中伯等の復活と華胄界の奮起 我が国体と忠孝 日本の国体を論じて世界の大勢に及ぶ 徴兵令の撤廃に就て 国防問答(其六)―海上制権は国防の先決問題―	社説 社説 内田良平 田中舎身居士 佐藤綱次郎 碧波樓主人	陸軍中將		Pol Japan Pol Japan Pol Japan Pol Japan Mil Japan Mil Japan
	軍人生活の現状と待遇法改正の急務(下) 東亜保安の為め米人の猛省を求む 二者兼ねべからず	熊城逸士 提橋霸璉 西本白川	上海		Mil Japan ForPol USA ForPol China
	南洋の門戸開放と邦人の努力	井上雅二氏談			ForPol Asia
	国体問題に関して瞞々者流の妄説を駁す	葛生能久			Pol Japan
	黎明会演説会を評す	氷山生			Pol Japan
	紛糾せる西伯利亜の現状 貝加爾湖畔にて 上海通信	田中桂吉 遠藤留治 良南生	在オムスク 上海		ForPol Russia ForPol Russia ForPol China

印度大臣モンタゲー氏の改革案に対する印度庶民の叫び 高田三六氏の死を悼む 大作氏の追懐	ハサン・イマム氏演説 一記者 暁峰生	弁護士	英政府・インド大臣モンタゲーの改革案、インド臨時国民議会 高田三六 大作理三郎 ハーリントン・ケイトング「西伯利亞に於ける米露支の協同」(『ミラード・レビュー』1918年12)	ForPol Div Div	India Japan Japan
在支英米人の排日振り	葛生桂雨作歌・永田錦心作曲 葛生桂雨 遊仙逸史 佃速記事務所速記			ForPol	Europe
新作琵琶歌 鉢の木 蘇武(下) 女学生を装ふ女泥棒(支那の魔界の四) 浪人会対吉野博士国体問題立会演説速記録				Culture Culture Culture Pol	Japan China China Japan

3-3、1919.3

『亜細亜大観』、『中央亜細亜図』、越前屋呉服店

国際連盟草案を論ず 何ぞ人種の差別の撤廃と経済的征服の野心を打破せざる 対外言論の取締と本誌の発売禁止に就て 世界の恒久平和などは思ひもよらぬ—我国を亡す者は学者先生— 西伯利鉄道協約は何をか語る 太平人語 学者沈子培氏と語る	社説 社説 佐藤綱次郎 菱沼右市 西本白川	陸軍中將 上海	ウィルソン米大統領 1918年11月号・1919年2月号の発売禁止 平和論、軍備縮少論、人種の差別待遇撤廃問題、姉崎博士、青木博士、澤柳博士、干賀博士 西伯利鉄道保管問題、ステプンス 沈會植氏子培、「太平人語」 国民精神の変動、祖先崇拜の大義、穂積八束『国体の精華』 海岸要塞に対する攻撃の歴史・訓戒 膠済鉄道(山東鉄道)附属地競売問題、山東財政庁庁長・安茂實、督軍・張懷之 ロシアの財政状況、外債、露国式植民財政、レーニン、直接税・間接税 英政府・インド大臣モンタゲーの改革案、インド臨時国民議会 『北支那日本』(上海発行)掲載投書(執筆者不明) 『ミラード・レビュー』(1918年12月号)掲載、民本主義	ForPol Div Pol ForPol ForPol	USA Japan Japan Russia China
祖先崇拜の大義(其一) 国防問答(其七)—艦隊優勢にして要塞始めて価値あり— 濟南日本官憲の尻抜かれ—支那官憲の不埒—某外国人の差がね—	大久保初男 碧波樓主人 王泰山			Pol Mil	Japan Japan
露国財政と露西亜根性	北西南東			ForPol	Russia
印度改革案に対する臨時国民議会	編輯子			ForPol	India
亜細亜諸邦と日本の地位	東洋通一政治家 エッチ・ビー・シヤストリー	於上海 印度人		ForPol	Asia
日本に於ける民本主義の将来 当局の所謂「治安妨害」なる拙稿に就て 時弊矯正之請願 人種差別撤廃問題の大勢 人種の差別撤廃期成会運動記	提橋霸璉 岩田徳義 編輯子		人種差別撤廃問題	Pol Div Pol Pol Pol	Japan Japan Japan Japan Japan
新作琵琶歌 月照上人 蘭州(中央亜細亜廻りの十四) 商人と百姓の話 印度童話の十三	葛生桂雨作歌・永田錦心作曲 酒巻鴉公 長谷川光太郎訳		静寧、蘭州	Culture ForPol Culture	Japan Asia India

人種の差別撤廃期成大会演説			大竹貫一(代議士)・田鍋安之助・上泉徳彌(海軍中將)・佐藤綱次郎(陸軍中將)・田中弘之(仏教界)・副島義一(法学博士)・安藤正純(新聞記者)・大木遠吉(伯爵・貴族院)・西村丹次郎(代議士・立憲国民党)・松田源治(代議士・立憲政友会)・島田三郎(代議士・憲政会)	Pol	Japan
---------------	--	--	--	-----	-------

3-4、1919.4

三越呉服店、『亜細亜大観』

国家興亡の機に臨みて国民の決起を促がす 朝鮮の暴動に就て	社説 社説		国際連盟、正義人道、対日欧米輿論・行動、自主的方針、名誉の国際的孤立、国民的精神の大鍛錬	Pol Japan ForPol Koria
人種の差別待遇の撤廃に就て	内田良平		朝鮮独立運動、某国宣教師の煽動 人種差別撤廃問題、第二回人種の差別撤廃期成大会での演説	ForPol Europe
人種の差別撤廃問題と日本国民の天職 人種の差別待遇撤廃の争点	ポール・リシャール 佐藤綱次郎	仏国文学博士 陸軍中将	人種差別撤廃問題、第二回人種の差別撤廃期成大会での演説 人種差別撤廃問題、人種の革命、礼儀作法	ForPol Europe ForPol Europe
ウィルソン氏はカイゼルに類せずや 支那の平和会議と西南独立	吉田正春 西本白川	上海	ウィルソン米大統領、カイゼル・ウィリヘルム2世、民族自決 南北平和会議、陝西問題	ForPol USA ForPol China
英領たらんとする亜刺比亞 国防問答(其八)―国防の本義は攻勢的に海上を制するにあり― 祖先崇拜の大義(其二) 大勢に屈伏せむとする恐怖者流に與ふ	満川亀太郎 碧波樓主人 大久保初男 提橋霸璉		トルコ、亜刺比亞(アッシリア)、イギリスの対亜刺比亞政策 攻勢的防衛論、遊働軍、分合・糜孤 建国の基礎	ForPol Asia Mil Japan Pol Japan
嗚呼此の犠牲を何と見る	長崎武		日本孤立誤解恐怖者 2月下旬のアレキセフスク付近での戦闘(田中支隊全滅)	Mil Russia
航空界概言 国際連盟党なし 満州里事件の真相	立花了親 岩田徳義 楠田征次	民間飛行家	日本の民間飛行界の現状、帝国飛行協会、米国女流飛行家ロー 国際連盟、ウィルソン米大統領 満州里事件、日本義勇軍特別隊、塩谷中尉 後貝加爾州・黒龍江州・沿海州・東察加州・薩哈連	Pol Japan ForPol Europe ForPol China
東部西伯利亞の畜産―独逸内務省編―	筑紫次郎訳		デーリー・クロニクル紙(ロンドン・1月27日)記事(ハーバード・ヴィアル記者と黒山国王ニコラスの会見内容) 南北平和会議 某外人より来翰の一節(3月20日付近)	ForPol Russia ForPol Europe ForPol China ForPol China
黒山国王の憤慨 南北和平難 支那の近状 奉天情報	消息子 某外人 △△生 西伯利出征軍中の一人			Mil Japan
実戦上より見たる柔道の価値	葛生桂雨作歌・永田錦心作曲 ゆかり女			Culture Japan Culture Japan Culture China Culture India
新琵琶歌 項羽 女性の歌と其時代(十) 室町時代=承前 日本へ行く名優梅蘭芳 商人と百姓の話 印度童話の十三	烏江散人 長谷川光太郎訳	北京	梅蘭芳	
3-5、1919.5				越前屋呉服店、矢野上甲(名)、矢野上甲(名)出張所、上甲仲買店、上甲信弘商店、上甲信弘、『亜細亜大観』
朝鮮統治に就て 米国宣教師の誣妄を駁し且つ当局の猛断を促がす	社説		平壤の宣教師会議委員会、『朝鮮統治の欠点八箇条』	ForPol Koria
戦後の世界と我國民の覚悟	長瀬瀨輔		「力」(権力・財力)の時代、優勝劣敗適者生存の原則の時代の到来を主張	ForPol Europe
先づ亜細亜連盟を実現せよ	ポール・リシャール	仏国文学博士	亜細亜連盟、第三回人種の差別撤廃期成大会での演説 人種の差別撤廃問題、亜細亜連盟、「大宇宙即真我」なる絶対真理に立脚せる「神化的王道」、「亜細亜革命党」	ForPol Asia
亜細亜連盟期成を論じて人種の差別撤廃断行を呼号す 帝国の独立的行動を要求す	提橋霸璉 片桐西次郎		亜細亜モンロー主義	ForPol Asia ForPol Asia

	講和会議は雑炊の如し	吉田正春		人種差別撤廃問題、大村益次郎、ウィルソン米大統領	ForPol	Europe
	国防問答(其九)—海上武力の標準は二単位を可とす—	碧波樓主人		海上武力の優先的充実化、海上武力二単位制を主張	Mil	Japan
	米国の西伯利鉄道経営と其由来(上)	菱沼右市	国民新聞記者	西伯利鉄道共同管理、「世界一週交通機関の統一主義」、満州鉄道中立問題、ハリマン露貨(ロシア紙幣)の下落(暴落)とその対応の流れ	ForPol	Russia
	露貨解決の鍵(三月一日稿) 何ぞ日本を諒解せざるや	北西南東 一印度学生 亜細亜の一民本主義者		上海タイムス掲載文	ForPol ForPol	Russia China
	日支両国の関係—支那人に対する公開状— 西伯利人は何を米人より教へられつゝありや—米国は露国人をネグロ同様に取扱ひつゝあり— 見逃し難き米誌の日支中傷=ミラード・レビュー誌三月二十九日号= 倭寇史上より観たる巳未の三百六十年(中)	後藤肅堂		ジャパン・アドバータイザー誌(2月28日)掲載文 訳文	ForPol ForPol	China Russia
3-6、1919.7	排日運動の原因並に其の対応策	社説		山東問題、排日の動機	ForPol	China
	対支借款団に関する意見 噫呪詛すべき大戦の帰結	国民外交同盟会 非新人		アメリカの提議による対支借款団に対する要項・説明 大戦後のロシアの状況、「新思想」批判 人種差別問題(人種差別撤廃案)、日本の屈辱=人種差別撤廃案への欧米の拒否、日本の脅威: 内的=屈辱の自覚なき日本の伝統の精神の欠如、外的=英米のアジア侵略	ForPol ForPol	China Russia
	日本の脅威	鹿子木員信		ロシアの現状=四分割状態(中部・北部・南部・シベリア)、過激派、日本の対露政策の是正、オムスク政府	Pol	Japan
	露国の現在と将来	夏秋亀一		ロシアの過激派政府・印刷機(紙幣印刷用)・債務・税制	ForPol	Russia
	過激派の捨鉢と借金 祖先崇拜の大義(其三)	北西南東 大久保初男		君臣の名分	ForPol Pol	Russia Japan
	戦後東亜の経済戦 在支米人排日煽動の実相 北京政局の動揺	羽場従一 佃信夫氏談 影山一郎	在北京	大戦戦費、連合国政府経済会議、戦後のドイツ経営、戦後の東アジアにおける商戦と関税問題 支那の排日問題、英米人の排日煽動 銭能訓内閣辞職問題	ForPol ForPol ForPol	Asia China China
	浦塩の名物	一誌友寄	在浦塩斯徳	ウランゴストック名物=①カフェー・シャンタン・②ロシア風呂・③活動写真 著者=エッチ・ハインデマン、ヨーロッパのアジア(中国・インド)侵入への批判	ForPol	Russia
	英人著書『亜細亜の覚醒』を読む	永山生		『上海タイムス』(5月2日発行)掲載文、日本の朝鮮統治を肯定的に評価	ForPol	Asia
	余が観たる朝鮮統治	公平を希望する一外人 葛生桂雨作歌・永田錦心作曲 後藤肅堂			ForPol	Koria
	新作琵琶歌 辻説法 倭寇史上より観たる巳未の三百六十年(下の一) ガミガミ女と亡霊の話 印度童話の十四	長谷川光太郎訳			Culture Culture Culture	Japan Japan India

『中央亜細亜図』、日本生命保険(株)、三越呉服店、『亜細亜大観』、日本郵船(株)

3-7、1919.9

講和の一段落と我国の成績

社説

講和会議、日本に関する重要条項＝東洋平和

ForPol Japan

日本戦後の存立問題

葛生東介

の保障問題・西伯利及対露諸問題・山東問題・南洋諸島問題・人種問題、外交の失敗と原因  
国家の存立を完うするための条件＝広大な国土・多数の民衆・剛健な国民性

Pol Japan

寧ろ西伯利亞より撤兵すべし—積極か消極か—

酒巻鴉公

ロシアの状況、過激派の実相、セミヨノフの暴政、セミヨノフを戒めるかそれができなければシベリアから撤兵すべきと主張

ForPol Russia

軍隊の恐るゝ真の危険思想  
対支政策の不統一

佐藤綱次郎  
影山一郎

陸軍中將  
在北京

危険思想、デモクラシー、危険思想の淵源＝帝國大学、デモクラシー自体は肯定しつつそのなかのコスモポリタンの傾向を批判

Mil Japan  
ForPol China

亜細亜の争覇戦  
日本一蹴の遠謀—無礼なる英米人に一太刀—  
国防問答(其十)—同盟艦隊恐るゝに足らず—  
津浦鉄道北段論  
遠山本誌奉天支局主任の在留禁止に就て赤塚総領事に望む

丹野清  
鈍牛庵主人  
碧波樓主人  
山生

在青島  
亜細亜時論  
主任

対支政策における参謀本部と外務省の不統一  
亜細亜の争覇戦、英米仏による新三国同盟への対応策  
人種差別問題・山東問題などからの英米批判  
同盟艦隊、軍事比率について論じる  
津浦鉄道

ForPol Asia  
ForPol China  
Mil Japan  
ForPol China

阿弗利加に於ける亜細亜族の動揺

満川亀太郎

遠山大八郎(『亜細亜時論』奉天支局主任)、赤塚総領事

Pol Japan

最近外交諸問題に関する当局訪問の要領

国民外交同盟会

亜細亜族、埃及(エジプト)国民運動、ムスタファ・カメル・パシヤ、アビシニア王国、田鍋安之助、大久保高明、内田康哉外相、原敬首相、上海不敬問題、山東問題、オムスク政府問題、新借款団問題

ForPol Africa

西支那の呂呂族

友山三良  
葛生桂雨作歌・永田錦心作曲  
居候堂戯作  
孤鞍旅客  
筑紫次郎  
椿机生

呂呂族(中国西部ゼチエアン・アルビスに住む)、高原の気候・家具・性質・階級・陶器・貨幣・度量衡・衣服・大工・商人及商店・葬儀・教

ForPol Japan

新作琵琶歌 三岐山  
謡曲新旧問答  
遊陝余話二題—八百長戦と硬肚児—  
蒙古の秘密境ソロンの喰人種国  
喇嘛教の内幕

硬肚児(インドルジ。陝西の土賊)

喇嘛教

ForPol China

Culture Japan  
Culture Japan  
Culture China  
ForPol Mongol  
Culture China

3-8、  
1919.10

飽くまで攻勢に出でよ

巻頭語

明治初年～大戦期の日中関係・列国との関係について論じる

ForPol Japan

支那排日の歴史的考察

内田良平

『亜細亜大観』、塩水港製糖拓殖(株)、甲州屋内湯旅館、東京古河銀行(株)、日本曹達(株)、日本石油(株)、トモエ商会、中央商業銀行(株)、日本電燈(株)、一ノ瀬回酒店(株)、梅ヶ枝自動車、山形屋(資)、左右田銀行(資)、左右田貯蓄銀行(株)、共立商会、七十四銀行(株)、横浜貯蓄銀行(株)、横浜実業銀行(株)、横浜実業貯蓄銀行(株)、三井銀行(株)、平沼銀行(株)、平沼貯蓄銀行(株)、渡辺銀行(株)、美門商会、天下堂、『考証伊勢物語詳解』、朝鮮製菓(資)、大塚(名)、『蒙古通信』、『中央亜細亜図』、横浜正金銀行

ForPol China

3-9、  
1919.11

外に対してはミリタリズム 内に対してはデモクラシー 軍備制限私見 亜細亜解放運動 山東の排日と日本の態度	佐藤綱次郎 碧波樓主人 満川亀太郎 中西正樹 山東全省居留民大会 上京委員	陸軍中將	ミリタリズム、アメリカの資本的帝国主義、真に デモクラチックな政府 軍備制限問題 亜細亜解放運動 山東省における排日運動	Mil Japan Mil Japan ForPol Asia ForPol China
専管居留地と共同居留地の利害 我が講和使節は一世紀遅刻せり(八月二十八日築地精養軒に於ける外交問責大会席上演説)	永井柳太郎		専管居留地と共同居留地の行政・警察・教育 加藤恒忠、西園寺公望の五大国会議への列席 問題、南洋諸島問題、白人専制時代 『日本及日本人』(1919年2月号)の誣妄記事＝ 「軍閥の秘密と穂田行者、附朝鮮騒動の裏 面」、井上亀六(政教社主任)告訴文、伊東知 也の仲介と示談 「The Case of China and Japan」『Asia』抜粋 遠山大八郎退去問題 日本において朝鮮陰謀団の顧問と報道された シャストリー(インド人)本人の弁明文 中国における紙幣発行状況 荒尾精(東方齋) 馬賊 須磨寺	ForPol China ForPol Japan
『日本及日本人』誌の浪人会に対する名誉毀損事件解決の顛末 外紙瞥見—米人の手前勝手— 遠山本誌奉天支局主任に関する退去問題の其後	葛生能久			Pol Japan ForPol China Pol Japan
朝鮮陰謀団顧問と目せられたる印度人の書簡 支那に於ける紙幣の大略 荒尾東方齋の思出 馬賊の研究(其一) 須磨寺の一時間	影山一郎 野崎信夫 孤鞍旅客 筑紫次郎 葛生桂雨作歌・永 田錦心作曲	在北京		ForPol India ForPol China Div Japan ForPol China Culture Japan
新作琵琶歌 薩摩落				Culture Japan
国民外交の機関雑誌『エシアン、レヴュー』の創刊を宣す	黒龍会同人		『エシアン、レヴュー』 フーストン・チェンバレン(ドイツに帰化したイギリス人)の民主主義と自由の評価 日韓併合の意義、内鮮一列の準備期間、政弊の原因 青島戦の教訓、軍事外交の打破、軍隊の国民軍隊化、将校教育の改善 歴代天皇の御製・詔勅 軍国主義、英米の経済的侵略 米国の参戦目的・主戦論者・モンロー主義・侵略主義、日本の非侵略 シベリア旅行記 結核症、黄疽、薬の発見者＝池田修一郎 啊口徒(仮名)『北京官話文法』 「Japan Grab of Shantung」『Republican』、 「Kuiser and Mikado」『Chung Hua Hsin Pao』、 「Japanese Money and Internal War in China」 『Evening Glub』所載	Div Japan ForPol Europe ForPol Korea ForPol China Pol Japan ForPol Europe
實際上より見たる欧米の所謂民主主義(上)	長瀬風輔			ForPol Europe
朝鮮統治私見(其一)	上田黒潮	在京城		ForPol Korea
青島戦を回顧して国民に訴ふ 祖先崇拜の大義(其四) 英米資本軍の陣容を一望して	長崎武 大久保初男 提橋霸璉	鈍牛		ForPol China Pol Japan ForPol Europe
日米孰れが侵略国? シベリア雑話 結核症に対する驚くべき注射薬の発見 北京官話文法を読む	シャストリー 木偶士 葛生能久	印度人		ForPol USA ForPol Russia Div Japan ForPol China
外紙瞥見				ForPol China
新作琵琶歌 五丈原 田中舎身居士歓迎歌 馬賊の研究(其二) 盟友村田少佐の死 蒙古実話 女戦士	葛生桂雨作歌・永 田錦心作曲 佐々木照山 孤鞍旅客 本間憲一郎 南海士郎		現在の馬賊の種類・系統・武器・服装・跳梁 村田和美少佐	Culture Japan Culture Japan ForPol China Mil Japan ForPol Mongol

3-10、 1919.12	ぜ、エシアン、レビュー発行の趣意書	巻頭語 内田良平 長瀬鳳輔 怒涛庵主人	在京城	大正八年の総括 日本の現状、社会主義・共産主義、社稷主義 フランスの民主政治 軍備縮小会議、八三艦隊 朝鮮暴動の原因、朝鮮統治の本末(韓国併合の意義)、朝鮮の政治 『英国に客寓中郷国人に與ふる者』、韓国と英米仏独の関係 恰克図ウエルフェウジンスク鉄道敷設問題 氏神の祭祀 生存の保障、一国の独立、民意の顕現、生存上の不平等、絶対の平等、大政の総統、立国の大本、実力の充実 明石将軍と寺内伯の死去、両者の経歴 板垣退助 園芸 馬賊の招募法、馬賊に与えるべき住務と操縦法、馬賊の編成 大戦の戦死者・佐久間大尉(騎兵連隊)の葬儀	鈴木洋行・鈴木商店(名)、三越呉服店(東京・大阪)、新井清太郎商店・新井洋行、内外貿易(株)、越前屋呉服店、横山回漕店、山形屋(資)、台湾銀行(株)、森永製菓(株)、朝鮮銀行	Div Japan	Pol Pol ForPol Mil Japan Japan Europe Japan	ForPol Koria	ForPol ForPol Pol Koria China Japan	Pol Div Div Div Japan Japan Japan Japan	ForPol Mil ForPol Culture China Japan China Japan
	大正八年を送る 社稷主義は日本の誇なり 實際上より見たる民主主義の暗黒面(下) 何故に八三艦隊を主張せざる										
	朝鮮統治私見(其二)	上田黒潮									
	十九世紀末葉に於ける英米仏独と韓国 恰克図鉄道問題 祖先崇拜の大義	満川亀太郎 小川運平 大久保初男									
	現代思想と立国の大本 明石将軍と寺内伯 板垣伯の生涯 園芸上より観たる日本	福本日南 居候堂主人 岩田徳義 野崎信夫									
	馬賊の研究(其三) 戦死者 漢中余話 花一輪 笑劇 新任少尉	孤鞍旅客 長崎武 南海士郎 筑紫次郎									